

## ワイド画面・堅牢性・オンサイト修理を評価してVAIOを導入。 業務にあわせてtype F、type T、type Sの3モデルを活用！

バンダイビジュアル株式会社様は、1983年の設立以来、数多くの映像コンテンツを送り出してきた、映像パッケージソフト事業のパイオニアです。

そんな同社でVAIOノートが全面採用され、毎日の業務を支えています。



### 「ワイド画面」「必要なハードウェア仕様を選択できる」が導入の決め手に 1年間使って「VAIOの堅牢さ」を実感

VAIOを選んだ理由と実際に使用しての評価をお聞かせください。

水上 当社では「フリーアドレス制度」といって、営業スタッフは専用のデスクを持たず、どのデスクに座ってもよいというスタイルで仕事をしています。また、会議室にも社内LANのケーブルを引いているので、どこでも打ち合わせができる環境を実現しています。

選定の決め手は大きく2点ありました。1つめはワイド画面。社内ポータルサイトの画面デザインが横長なので、ワイド画面だと見やすかった。2つめはハードウェアの仕様を選べること。社内で画像を扱う仕事をしている人も多いので、メモリーは1GBを搭載したモデルが必要でした。仕様を選択して、必要とするスペックに構成できるのがよかったですね。

導入前は、「VAIOは壊れやすいのでは？」という声の一部にありました。しかし、個人的に長年VAIOを使った経験から「壊れやすいということはないし、サポートセンターの

対応がひじょうによい」という印象がありました。ソニーの営業の方からも「本体の堅牢性に力を入れています」と聞いています。実際、1年間使ったなかで大きなトラブルは起きていません。いまでは逆に「VAIOは壊れない」というイメージが浸透しています。

サポートに関していうと、「オンサイト修理サービス（出張修理）」がありがたいですね。以前は、PCが壊れると修理工場に送って修理上がりを待っていました。「オンサイト修理サービス」だと、翌営業日\*には修理に来てもらえます。ソフトやデータを入れ直す手間もかからない。その場で修理をしてもらえるので、システムを管理する側も楽ですし、現場のユーザーも仕事が止まる時間を最短にできるので助かっています。

\*翌営業日に対応できない地域もあります。



## type Tを使ってDVDを再生しながら得意先で商談 「FeliCaポート」は、交通費の精算に簡単・便利

営業の仕事でtype Tをどのように活用されているのですか？

沓名 私は法人営業を担当しています。DVD作品をご紹介し、販売するのが仕事です。type Tを選んだ理由は、お得意先への訪問時に、DVDが再生できるPCを持ち歩きたかったからです。今回の作品はCGのクオリティーが高いですよ！」と説明しても、絵が動いてないと伝わりづらい。そこで、VAIOを持参してDVDを再生しながら商談を行なっています。

また、「Suica」を「FeliCaポート」にかざすだけで使用履歴が表示でき、外出の多い営業としては、交通費の精算に重宝しています。それと、実際に使う比率としては9割が社内のデスクワークなのですが、コンパクトでもキーピッチがあるので、操作しやすく、サイズが気にならないですね。社内で会議が重なるときもバッテリーだけで半日ぐらい余裕で使えるスタミナも気に入っています。



## 重たいデータもストレスなく処理できる ワイド画面で作業も快適。望みうる最高の環境に満足

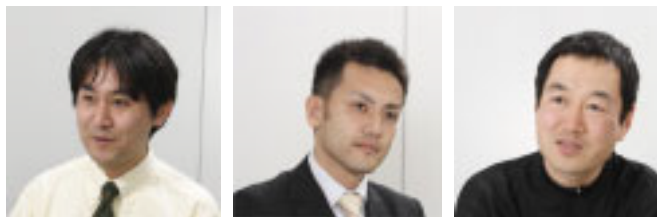
クリエイティブの仕事にとってtype Fはどのような点が便利ですか？

杉田 私は、DVD 商材のパッケージデザインを行うのが仕事です。社外のデザイナーとコミュニケーションをしながらデザインワークのまとめをする、ディレクション業務が担当です。type Fを選んだ理由は、画面の大きさとマシンパワーですね。いままでにない大きな画面に感動しながら使っています。グラフィック系ソフトで、メインの画像を表示しながら横にサブパレットを表示する場合、ワイド画面はとても快適です。

業務上、大きな画像データを大量に確認にまわすことが多い。その際、大きな画像データを表示したり、加工をしたり、データをDVD-R メディアにライティングしたり、という作業をします。そのときに、メールや基幹システムなど、他の仕事を同時に処理しながら、ストレスなく作業できることが重要でした。その点、とくに意識をせずにストレスなく作業できています。デスクで使うマシンとしては、望みうる最高の環境に満足しています。

### バンダイビジュアル株式会社

本社所在地：東京都港区東新橋1-9-2 汐留住友ビル16F  
事業内容：映像コンテンツおよびパッケージソフトの企画・製作・販売  
URL：<http://www.bandaivisual.co.jp/>



【話し手】(左から)

情報システム室 水上一さん

営業部 沓名克敏さん

クリエイティブグループ 杉田 敦さん



記載されている事項は取材時における情報です。閲覧される時点で、変更されている可能性があります。